

最初の特攻隊が飛び立ってから今年で80年
朗読劇で命と戦争について考えてみませんか

とっこうきち

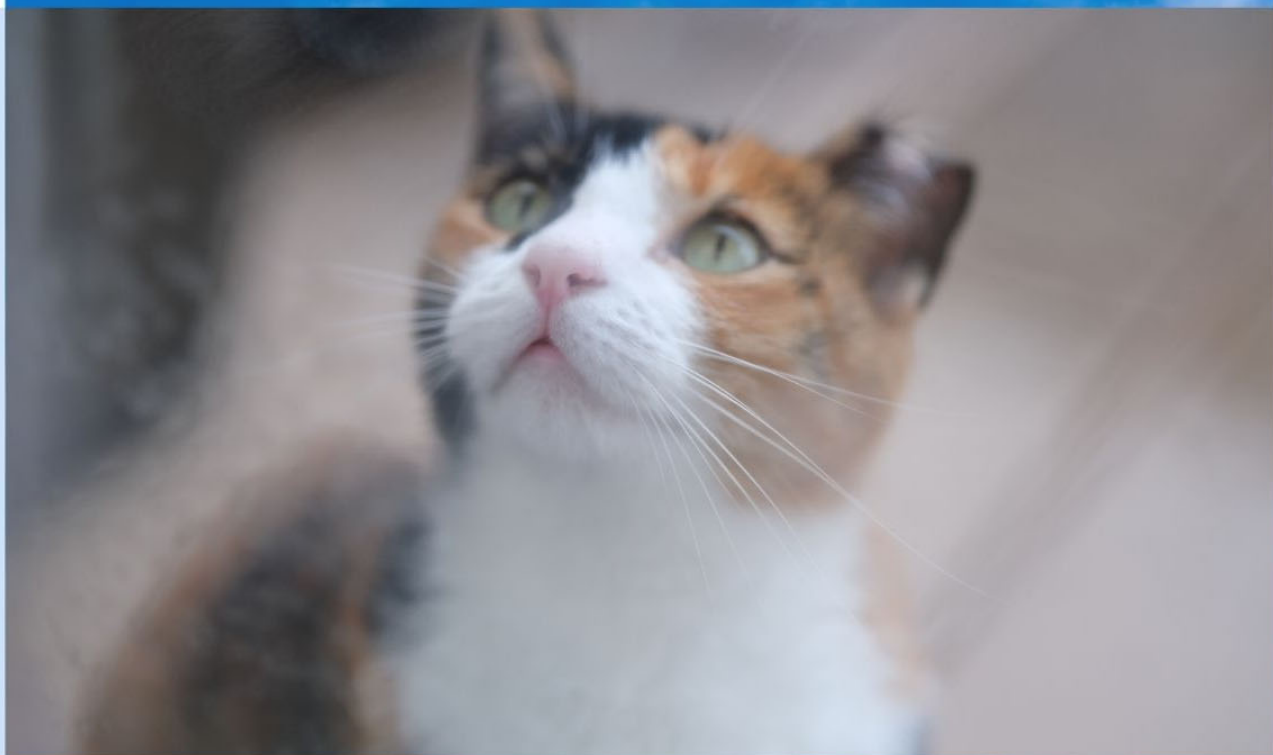
みけねこ

特攻基地の三毛猫

よかれん

ぼくモグラになった予科練

特攻隊になった京介と三毛猫ミケのおはなし
"モグラ"になった予科練生のおはなし



令和6年8月10日土

開場13:45 開演14:00 (約50分)

予科練平和記念館ラウンジ

入場無料 予約不要

作: 須永康男 (予科練平和記念館歴史調査委員)

朗読: 鈴木敏子 ピアノ: 山下亮江

お問い合わせ 予科練平和記念館
茨城県稲敷郡阿見町廻戸5-1 Tel:029-891-3344
火~金 9:00~17:00 (入館は16:00まで)



予科練平和記念館だより



今月号は、夏休み期間に実施するイベントをご紹介します。



朗読劇「ぼく モグラになった予科練」「特攻基地の三毛猫」

予科練平和記念館で、長年にわたってご自身の予科練時代の体験を元に「海軍飛行予科練習生」とはどのような制度だったのか、入隊した少年たちはどのような進路を辿ったのかを多くの人たちに伝えてきた元予科練習生がいます。

残念ながら去年ご逝去されましたが、予科練平和記念館では、その方の体験談を「ぼく モグラになった予科練」という朗読劇にして語り継いでいこうという試みを行っています。

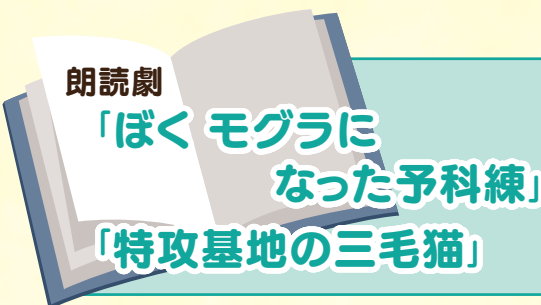
2024年は最初の特攻隊「敷島隊」が飛び立ってから80年になります。「敷島隊」の隊員は、隊長以外直掩を除いた全員が予科練出身のパイロットで構成されていました。大戦末期、多くの若者の命が失われた特攻作戦について改めて考えていただければという思いで、今年「ぼく モグラになった予科練」とあわせて、「特攻」をテーマにした新作も上演いたします。

この朗読劇には、出撃したパイロットに想いを馳せ、戦争や平和について考えていただくためのある仕掛けがしてあります。

大人の方にもぜひお聞きいただきたい作品です。また、お子さまの夏休みの平和学習にもお役立ていただけます。皆様のご来場をお待ちしております。



昨年の様子



- ▶ 日 程 2024年8月10日(土)14:00~予定
- ▶ 場 所 予科練平和記念館ラウンジ
- ▶ 入場無料 常設展示をご覧になる場合は観覧チケットが必要になります



ホームページ



公式 X (Twitter)



公式 Facebook

臨時休館のお知らせ

予科練平和記念館では、寄贈された資料の整理や燻蒸作業を行うため、下記の日程で臨時休館いたします。

期間中は屋外の零戦二一型実物大模型も展示中止となります。

また、陸上自衛隊土浦駐屯地内の雄翔館・雄翔園も同時に閉館となりますのでご注意ください。

▶ 日程 令和6年7月16日(火)～7月26日(金)

※7月15日(月・祝)は開館します

※臨時休館中でも駐車場は通常通りご利用いただけます

予科練平和記念館からのお知らせ

当館ではこれまで、予科練や戦時の資料の寄贈をお受けしておりましたが、受け入れ態勢をとることが難しい状況となりましたため、当面の間受け入れを中止とさせていただきます。態勢が整い次第再開する予定です。

再開のお知らせは当館ホームページやSNS等でお知らせいたします。

ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

